

『男女共同参画社会実現に向けて』 『男女は対等のパートナー』

都留市男女共同参画推進委員会

都留市が全国に先駆けて、男女共同参画基本条例を制定したことは画期的なことであり、またその意義は大きい。

地方分権が進む中で、地方公共団体が男女共同参画社会基本法に基づき、地域の特性を生かした形で、それぞれ自主的に男女共同参画社会の実現に向けて、取り組むことが重要となります。条例の制定は、それぞれの地方公共団体が地域の特性に応じた様々な問題点を抽出し、これを具体的に実効性のあるものにし、さらには、男女は対等なパートナーであることの意識を高め、家庭、職場、地域社会のつながりを密にし、男女共同参画社会の実現を目指すとするものであります。

条例を作ったといっても、急に男女共同参画の世の中になるとは思いませんが、市民の皆さんがいろいろな立場でいろいろな場所での議論を重ねる中から、建前でない本音の平等意識が地域に根づいてくるものと思います。長い歴史と時間をかけてできている男女共生社会、この社会をさらに暮らしやすいものにしていくには、やはり時間をかけてまたあらゆる機会をとらえて各種団体のご協力を得て、講演会、討論会、懇談会などを通じて、多彩な広報活動を地道に展開していくことが必要ではないかと考えます。

普段の生活の中から、また家庭、職場の中で「男女が共に尊重し合う」、「女性の社会参加」、「家庭生活における活動と他の活動の両立」、「女性の労働環境」などについて、どんな小さな問題でもご提言をいただき、議論することによって、一步一步、意識改革が進み、条例の推進につながるものと思います。

現在、少子化、高齢化、情報化、グローバル化は一段と進んでいます。歴史、文化、伝統、慣習の壁は打ち破れない面も、またなじみにくい風土もありますが、時代の変化に対応することは必要ですし、変えようとする気持ちこそが大切です。

条例制定を機会に、行政と市民がパートナーシップをもって男女が互いに信じ合い、お互いの立場を理解し、思いやり協力し合ってこそ、活力あふれるまちづくりが実現するのです。

微力ではありますが、男女共同参画推進委員として、全力で取り組みたいと思います。広く市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

ネイチャーセンター ガイド (31)

秋の夜長、いかがお過ごしでしょうか？ススキのゆれるすきまに月夜を楽しみ、コオロギの鳴き声と団子をつまみに、秋風を肌で感じてみてはいかがでしょうか。

★林のサテライトからのお知らせ★

今年で21歳の誕生日をむかえたグリーンロッジのキャンプサイトにあるこのサテライト。センターから「さくらんぼの道」を通り、宝山寮のクリ林をぬければ、そこは野鳥たちの楽園です。

●三ツ峠の情報をあたずねください

北口登山道の玄関口にグリーンロッジがあります。

登山道のこと、天候のこと、緊急時など何でもご相談ください。地形図などの資料も用意しています。

●秋の星座「ベガスの四辺形」をさがしだせ！

都留は四方を山に囲まれています、ロッジからの星のながめは最高です。

東の空に見えるかな？それとも北かな？

◆夏のイベント

「すすめ！たからのやま探検隊」
「池のなかをのぞいてみよう！」へ
たくさんの参加をいただき、ありがとうございました。



たくさんの参加ありがとうございました！



高畑からみる三ツ峠



巣箱かけの様子

●林のサテライト…こんなサテライトにしていきたいな。皆さんからのアドバイスをヒントに整備をすすめていきます(アドバイスをもちまして。センターまでご連絡ください)。

- ①三ツ峠の登山情報(収集・発信基地) ②動物たちの巣箱かけ(特にニホンリス) ③ドングリの森づくり
- ④野鳥たちのすみよい空間 ⑤ロッジ利用者がつくる動物と人間が共存できる空間

連絡・問合せ
都留いきものふれあいの里ネイチャーセンター
開館時間：午前9時から午後4時まで
休館日：月曜日、祝祭日の翌日 ☎(45)6222